



2006年1月25日

各 位

会 社 名 日立電線株式会社  
代 表 者 執行役社長 佐藤 教郎  
(コード番号 5812 東証・大証1部)  
問 合 せ 先 人事総務本部 総務部長  
石川 正昭  
(TEL. 03-5252-3261)

## 藤長電気とFUJINAGAの合併について

日立電線株式会社（以下「日立電線」といいます。）は、2006年4月1日付けで子会社である藤長電気株式会社（以下「藤長電気」といいます。）と、藤長電気の子会社であるFUJINAGA株式会社（以下「FUJINAGA」といいます。）の合併を実施することを決定しましたのでお知らせします。

### 1. 合併の理由

藤長電気は主に電線・ケーブルの販売を目的として1946年に設立され、2003年に当社の子会社となりました。また、FUJINAGAは藤長電気の子会社として2003年に設立され、主に電線・ケーブルの端末加工及び加工品の販売を行っています。

当社グループでは、従来以上に経営方針の徹底、事業戦略の共有を進めるとともに、グループ会社運営コストの削減やCSR(Corporate Social Responsibility)活動を推進し、グループ全体のシナジー効果の向上を図るために、グループ会社数の適正化を推進しております。今般の両社の合併は、FUJINAGAにおける電線・ケーブルの端末加工及び加工品の販売を、藤長電気に統合することにより、業務効率の向上、管理コストの削減を図るものです。

### 2. 合併の内容

#### (1) 合併期日

2006年4月1日(予定)

#### (2) 合併の方式

藤長電気を存続会社とし、FUJINAGAを吸収合併する。

#### (3) 合併比率

藤長電気はFUJINAGAの全株式を保有しているため、合併に際し新株式を発行せず、また、資本の額の変更もありません。

### 3. 合併当事者の概要(2005年9月30日現在)

	合併会社	被合併会社
(1) 商号	藤長電気株式会社	F U J I N A G A株式会社
(2) 事業内容	電線・ケーブルの販売	電線・ケーブルの加工及び販売
(3) 設立年月	1946年11月	2003年12月
(4) 本店所在地	千代田区神田小川町1-2	福島県松川町沼袋字北383-10
(5) 代表者	代表取締役 渥美 正規	代表取締役 白石 芳明
(6) 資本金	50百万円	10百万円
(7) 発行済株式総数	1,000,000株	100株
(8) 株主資本	304百万円	93百万円
(9) 総資産	5,173百万円	143百万円
(10) 決算期	3月末日	3月末日
(11) 従業員数	100人	25人
(12) 主要取引先	川崎重工業(株)、東光電気工事(株)	藤長電気、J A E 八紘(株)
(13) 大株主及び持株比率	日立電線 85%	藤長電気 100%
(14) 主要取引銀行	(株)みずほ銀行、 (株)東京三菱UFJ銀行	(株)東邦銀行
(15) 当事会社の関係	資本関係	F U J I N A G Aは、藤長電気の100%子会社である。
	人的関係	藤長電気からF U J I N A G Aに役員を派遣している。
	取引関係	F U J I N A G Aの売上のほとんどは、藤長電気からの受注である。

### 4. 合併当事者の最近3年間の業績

	藤長電気 (合併会社)			F U J I N A G A (被合併会社)		
	2003年3月期	2004年3月期	2005年3月期	2003年3月期	2004年3月期	2005年3月期
売上高(百万円)	7,350	8,873	13,285	—	68	442
営業利益(百万円)	30	116	255	—	7	34
経常利益(百万円)	22	179	291	—	7	34
当期純利益(損失)(百万円)	4	△130	144	—	4	19
1株当たり当期純利益 (損失)(円)	4	△130	144	—	41,331	193,309
1株当たり株主資本(円)	117	80	223	—	667,101	860,410

### 5. 合併後の状況

- (1) 商号：藤長電気株式会社
- (2) 事業内容：電線・ケーブルの販売及び加工
- (3) 本店所在地：東京都千代田区神田小川町1-2
- (4) 代表者：渥美 正規
- (5) 資本金：50百万円
- (6) 決算期：3月末日

### 6. 当社業績に与える影響

本件が、当社個別業績に与える影響はありません。また、当社連結業績に与える影響もありません。

以上